

## 令和7年 2月28日 (金) 月号 発行者 松井 知加

寒さも和らぎ、春の訪れが楽しみになってきました。今年度最後の月を迎えるにあたり、子供達の成長を改めて感じる毎日です。子供達は、もうすぐ進級することを楽しみにしています。又4月から新1年生が入館する事も楽しみしているようで、「何人来るの?」「○○小学校からは来る?」と聞いています。

さて、学校・学童生活の中で、子ども達は気持ちのいい挨拶をしているでしょうか。日々の挨拶の仕方を子供たちと一緒に振り返り、気持ちの良い挨拶が出来るように習慣付けていきたいと思います。挨拶には、相手とのコミュニケーションの入り口であると同時に、相手を尊重するという意味があります。相手に挨拶をし、相手の挨拶を受け入れるということは、「あなたを大切にしますよ」というメッセージになります。挨拶の意味を理解する機会をもつことで、子供達の挨拶への姿勢も変わってくる事でしょう。挨拶を習慣付けるには、決まった場面で挨拶をするようにする事が必要ですので、学童では登館したした時に入り口で元気に挨拶をして教室に入るようにしましょう。降館する時も同様に「さようなら」と職員の顔を見て挨拶をすることを習慣付けていきましょう。その次は身近な友達と挨拶が自然に出来るようにしましょう。学童では平日は時間差で子供達が帰ってきますので、違う学校の友達と「お帰り」「ただいま」と挨拶が飛び交うと嬉しいです。学校や学童などで自然に挨拶が出来るようになれば、それ以外の場所や保護者の方にも挨拶が出来るようになってきます。もし子供達が保護者の方に挨拶が出来た時は褒めてあげてください。

学童では『あいさつの花』として「相手の目を見て」「入り口で」「先に」「つづけて」のように挨拶のポイントを覚えやすく模造紙で展示し、出来たらシールを貼り、シールが増えていくと、大きな花が出来てくるので、子供達が意欲をもって、楽しみながら挨拶を続けていき、習慣化出来るようにしていきたいと思っています。

児童館の卒業・退館まで残り1ヶ月となり、私達職員も寂しさが募ってくる時期になりました。1番長い 児童では12年間あけぼの・幼保学院、太陽と森の児童館で過ごしてくれました。これまで色々な体験、 経験をした事を、これからの子供達の成長の中で、大きな土台になってほしいと思います。

保護者の皆様におかれましては、太陽と森の児童館の活動運営に長年に渡り、多大なご協力を賜り心より感謝申し上げます。





焼きあがるのを興味津々に見ていました



餃子の皮にマシュマロを 挟んでチョコソースを 塗りました。



上手に作 れたよ。





ハイ!チーズ!!かっこよくポーズを決めています •



手作り鬼プリンを作りました



自分達で 遊びを考えて 発展して いました



チョコペンで顔を書いています



毎日元気一杯に遊んでいます。

B	月	火	水	木	金	±
3				***		1 サッカー
2	3	4	5	6	7	8
	体育アイランド	アイランド 書道	アイランド 和太鼓	アイランド あけぽの教室 パソコン教室	アイランド ECC Cebu	サッカー プログラミング
9	10	11	12	13	14	15
	体育 アイランド	アイランド	アイランド	アイランド あけぼの教室 パソコン教室	アイランド ECC Cebu	学院卒業式の為 休館
16	17	18	19	20	21	22
* *	体育 アイランド	アイランド 書道	アイランド 和太鼓	春分の日	アイランド 駄菓子屋	サッカー プログラミング
23	24	25	26	27	28	29
	体育 アイランド	アイランド	アイランド	アイランド	アイランド	学院入学式の為
30	31 お別れ会	書道 お誕生日会	和太鼓	あけぼの教室 パソコン教室		休館